

## 第 36 回原状回復対策協議会 (7 月 18 日開催) について

### 1. 廃棄物掘削・搬出状況について

掘削・選別は特別管理産業廃棄物については、D 地区の作業道路高までの掘削をほぼ終了し、B 地区の掘削に着手しました。今年度掘削した廃棄物は D 地区で約 2,700m<sup>3</sup>、B 地区で約 3,600m<sup>3</sup>です。普通産業廃棄物については、O 地区の掘削に着手しております。

搬出処分については、6 月から三菱マテリアル等 4 施設、7 月からはいわて県北クリーン等 2 施設に搬出を開始しています。

D 地区で発見されたドラム缶については、これまでに 32 本を撤去しましたが、ドラム缶埋設箇所の底部には高濃度の V O C の滞留が懸念されるため、作業の安全性を考慮し、南側から掘削・撤去することとし、現在は一時的に埋め戻しを行いキャッピングシートで被覆しています。



### 2. 汚染土壌対策の進捗状況について

浄化用の井戸は、バイオ用、揚水ばっ気用ともに計画通り設置しました。

バイオ栄養剤の注入については、東エリアは終了し、西エリアは現在注入中です。バイオの効果については、現在その結果をモニタリング中です。

揚水ポンプ等設置状況



揚水ばっ気については 6/29 より本格的に運用を開始し、その効果について、バイオ同様モニタリング中です。

バイオ、揚水ばっ気のモニタリング状況については汚染土壌対策技術検討委員会で報告し、今後の運用の方向性等を検討したうえで、その内容を協議会で報告します。

## 第 37 回原状回復対策協議会を開催します。

どなたでもご自由に傍聴できますので、皆様のご来場をお待ちしております。

日時 平成 21 年 9 月 26 日 (土) (開始時間未定のため、次号でお知らせします。)

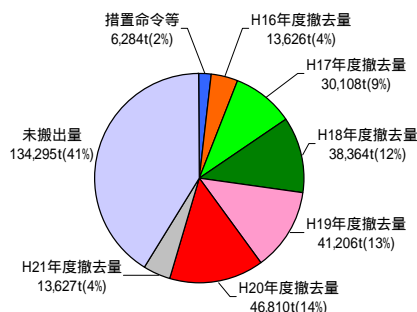
場所 二戸地方振興局 1 階 大会議室 (二戸市石切所字荷渡 6 - 3)

## 廃棄物の撤去状況について (平成 21 年 7 月末現在)

表:21年度の月別撤去量

	撤去量 (トン)	進捗率 (%)
21年4月	773	2
21年5月	3,929	10
21年6月	3,998	18
21年7月	4,927	28
合計	13,627	

平成21年度撤去目標 48,000トン



岩手県側の推定総量 324,320 トンのうち、58.6% (累積撤去量 190,025 t) を撤去しました。